

平成29年 2月21日

平成29年度 自動走行実証推進事業への応募申請書

	市町村名	南知多町
連絡先	部署名	企画部企画課
	担当者役職・氏名	企画政策係長 高田順平
	電話番号	0569-65-0711 内線 332
	FAX番号	0569-65-1235
	メールアドレス	kikaku@town.minamichita.lg.jp

○ 本事業への応募理由

本事業への応募理由、狙い等について、自動走行システムへの期待やそれを活用することにより解決すべき行政課題を含めて記載してください。併せて、実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等も記載してください（今年度実施した地域におかれては、その点も踏まえて記載してください）。

テーマ：日間賀島の観光振興

(1) 実証地域（ルート）において、自動走行システムを活用することにより、解決すべき行政課題（高齢者対策、交通不便地対策、観光振興対策等）が存在すること。

南知多町日間賀島は、知多半島の先端から最短距離で 1.8 kmの三河湾にある面積 0.77 k m²、周囲 6.6 kmの島で、全域三河湾国定公園に指定されています。人口は昭和 30 年の 2,788 人をピークに減少を続け、現在は約 2,000 人、高齢化率は 31.8%（平成 28 年 2 月末現在）となっており、高齢者のみで構成される世帯が増加しています。島内は西里と東里に分かれており、主な公共サービスは島の中央に集約されています。医療や買い物など島外のサービスを利用する島民も多くいますが、移動手段を持たない高齢者になるほどその割合は低くなっています。

近年では漁業と観光業の連携が図られ「タコの島 フグの島 日間賀島」として知名度が上がってきました。観光入込客数は約 25 万人/年と横ばいとなっていますが、昭和 56 年のピーク時の約 50 万人と比較すると 50%も減少しています。

行政課題としましては、次の 2 点があげられます。

1 島民に対しての課題

島内には、公共交通機関（バス・タクシー）がないために、車に乗れない高齢者は、知り合いの自動車に同乗させてもらうか、徒歩での移動に限られます。また、島外に出る場合にも高速船の発着場が2か所となっているために、時間帯によっては、港間を徒歩で移動をしなければなりません。

2 観光客に対しての課題

観光業者は、離島という特殊な条件のもと、従業員の大半を島民で賄わざるを得ず、現在高齢化・労働力不足は深刻な問題となっております。仲居だけでなく、港から宿までの観光客を送迎する運転手がないため、観光客に対し十分なサービスを提供できないという状況が発生しています。

以上の点から、公共交通機関がない日間賀島において将来、自動走行車が実用化されることにより高齢者や交通弱者の移動手段の確保だけでなく、観光業における高齢化対策・労働力の確保も実現でき、観光入込客数の増加も見込まれるものです。

最後に、この事業を実施することにより、日間賀島の活性化及び観光振興に必ずや繋がっていくものと考えております。

(2) 実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等が明確なこと（市町村のまちづくり計画等への位置付けや、市町村や地域の交通事業者等との関係者が連携し施策を具体化する体制の構築が見込まれることなど）。

南知多町日間賀島では、7月8月の観光ハイシーズンのみ、島内無料循環バスを運行しています。この無料循環バスは観光客だけではなく、島民の足としても利用され好評をいただいている民間サービスです。一方で半島側では海っ子バス・知多バスを運行しており、ルート・ダイヤの改善、利用促進策により近年利用者は増加傾向にありますが、運行本数増加・運行時間の延長など利用者のニーズに応えきれていない現状があります。次期南知多町総合計画（2021～）には、無人走行車両など最先端テクノロジーの動向を踏まえ、官民連携による住民及び観光客の利便性の向上のため公共交通の整備を位置づけます。

(スペースは適宜広げて記載してください)

○ 実証実験実施場所、ルートの詳細

以下の点を記載及び地図に明示してください。路線内にある信号交差点、起点・終点場所、主要な施設（駅、病院、公共施設等）を示してください。

1 ルート（起点→終点）

日間賀島西港 ⇒ 日間賀島東港

2 ルート（地図）

（記載例）下図を消して作成してください。



3 地理条件（既存のバスルートの有無、運行本数や地域の状況等を記入）

日間賀島島内の公共交通機関はありません。

4 道路条件（募集要項も参照のこと）

項目名	内容
路線距離	片道約1.5キロ
車線数	片側1車線（中央分離帯なし）白線一部劣化
道路構造	海岸線は歩道あり、勾配ほとんどなし
道路種別	港湾道路
トンネル、踏切	ともに無し
交通量	全体的に少なく、普段渋滞は発生しない
交差点	右左折する交差点0か所、通過する交差点5か所（交通量極少）
起点・終点	起点：日間賀島西港 終点：日間賀島東港 駐停車場所、モニター調査実施場所の確保可能（前年同様）
その他特記事項	観光ハイシーズン（7・8月）、土日祝日を除けば歩行者は少ない。

5 写真（次のものを貼り付けてください。Google ストリートビューなどでも可。容量はワードファイル全体で5MB以下としてください。）

(1) 道路の様子（主要地点数カ所）



(2) 起点、終点場所（駅、公共施設等）



日間賀島西港付近



日間賀島東港付近

(3) 車両待機場所（起点・終点場所と異なる場合）



夜間 車両待機場所

6 高精度3Dマップの有無

有（平成28年度自動走行実証推進事業実施済み）

7 貴自治体における自動走行に関連した独自の取組（実績、平成29年度の予定・予算措置状況等）

予定無し

8 その他参考資料（ある場合は添付）